

私は1年生の時から、卒業までにはTOEICで900点を越えたいと漠然とした目標を持っていましたが、特にTOEICのために勉強したわけではなく、基本的な勉強を重ねた結果が、900点越えという結果に結びついたのだと思います。

私の場合、高校生の時に1年間アメリカの高校で交換留学生として学んだので、リスニングが得意でした。しかし、文法は感覚的なものになりつつあり、自分に自信があったためにあまり勉強せず、二度目のオーストラリアへの留学後に受けたTOEICは2年次の点数とさほど変わらなかったため、文法を勉強し直して、英語のプロになろうと決心したのです。

私はとても飽きっぽいために、継続して勉強するためには余程面白いか「なるほど!」と思わせてくれる参考書以外は無意味なので、遊佐先生に紹介していただいた本、『All in One』を使用することにしました。このテキストはとてもわかりやすく、文法の説明がさすがと思わせる優れ物です。電車の行き帰りでよく勉強しました。語彙を増やすためには、TOEFLのための単語帳を使い、難しい単語を覚えるようにしました。

また、リスニング能力を維持するために移動時間は常にipodにアメリカ、オーストラリア、イギリスのラジオ番組をダウンロードして入れて聞いていました。ラジオ番組は、聞いていて面白い物、私の場合、コメディ番組、ニュース、英語学習プログラム等を聞いていました。また、英語の論文を細かく読んでいました。卒業論文のためもありましたが、図書館でも英語の文献を読んでいました。これにより、様々な英単語に触れる事ができました。最後に、外国人と多く話す事、メールをする事がさまざまな場面で英語を使うことに慣れるのに一番役に立ったと思います。学外の英語ネイティブスピーカーの友人と出かけたり、学内でも、ネイティブスピーカーの先生方と沢山話しました。話す内容はいつも様々でしたが、いつも日本語のおしゃべりと同じ様に、他愛のない事、進路の悩みや恋愛について等話しました。そこで、自然な英語を身に付けると同時にスピーキング能力も伸びたと思います。これからも努力をし続けて、さらなる高みを目指したいと思います。